

ネットワークグループ活動報告 2001
～ ネットワークグループの現状報告 ～
中村勝(工学部技術部ネットワークグループ)

1. はじめに

技術部ネットワークグループは、工学部からの業務依頼に対応するため、講座主任等の了解のもと、平成 11 年 8 月に技術部の有志により発足した。メンバーは PC・ネットワークに興味を持つ工学部技術部構成員で参加は自由、現在 5 名で活動している。通常は所属学科・講座の業務を行い、ネットワークグループとして活動時には時間管理者(講座主任)の了承のもと、時間調整を行い活動している。主な活動時間はサーバ管理室(工学部事務部)と就職情報室(講師控室隣)である。

昨年 12 月からこれまでの活動について新規活動も含め報告する。

2. 活動内容

活動内容

活動内容を以下に記す。太字で記述されているのは、今年度からの新規業務であり、それ以外は以前より行っている業務である。

2.1 情報機器の構築

就職情報室の機器構築(クライアント PC2 台追加)

就職情報室の予算 315000 円で学生の利便性を考慮して、就職情報室にクライアント PC(スペックは CPU:celeron633MHz HD:20GB OS:Windows NT)を 2 台追加することにより、現在 8 台になった。

サーバのバックアップ機

工学部 WWW サーバのバックアップ機を OJT にて作成。OS のバージョンアップ(セキュリティ対策)のため、6 月 14 日にリプレースし現在稼働中である。工学部事務部メール・ネームサーババックアップ機・就職情報室 firewall, proxy サーババックアップ機は現在作成中である。

工学部技術部サーバの構築

3 月 16 日より稼働している。5 月 11 日に工学部技術部ホームページを工学部 WWW サーバより移設、7 月 19 日にグループウェア(SkyBoard)の導入し、現在ネットワークグループにて利用している。

2.2 情報機器の維持・管理業務

サーバ管理室・就職情報室の機器管理

サーバ管理室にはサーバが 3 台(工学部 WWW サーバ, 工学部事務部メール・ネームサーバ, 技術部 WWW サーバ), その他が 2 台(作業用 PC, サーバのバックアップ機)の 5 台, 就職情報室では firewall, proxy サーバ, クライアント PC(8 台)の 9 台, 合計 14 台を管理している。サーバは合計 4 台あり, 作業情報が一人に集中しないよう管理・運用に関しては毎年担当者を決めている。

サーバに共通の業務としてセキュリティ対策がある。各サーバ機より一日数通のメールでシステムの監視をし, ログのチェック, データやログのバックアップを行っている。セキュリティホールが発見され次第対策も行っている。

個々の機器の業務として工学部 WWW サーバでは, ホームページに記述されているコンテンツの追加変更を依頼があれば随時行っている。メール・ネームサーバでは, アカウントの発行や削除を行っている。技術部 WWW サーバについても同様のことを行っている。就職情報室クライアント PC では, セキュリティ対策(ウイルス対策ソフトのアップグレード, セキュリティホールに対するパッチあて)をしている。就職活動に使用するのは Web 閲覧が多いためである。その他に, トラブル時の早期復旧作業, 学生からの質問に関する対応, 学生からの要望に対する対応, 利用状況の把握も行っている。

VLAN 移行作業

HUB 及び情報コンセントのネットワークの接続及び動作確認(事務棟, 就職情報室, 中会議室, 講義棟)を行っ

た。VLAN 移行による IP アドレスの変更により各種サーバの設定変更(工学部事務部メール・ネームサーバでは事務部が事務 LAN に変更になったための設定変更を、就職情報室では 133.67.50→133.67.60 への IP アドレス変更のための設定変更を)も行った。ここで研究用 LAN の 60 アドレスを使用しているのは、学生用 LAN の接続方法を知らない学生でも使用できるためである。今後は学生用 LAN にも接続できる体制にするにあたり、無線 LAN のアクセスポイントも設置し利便性をはかる予定である。

事務部ネットワーク・情報機器に関する技術支援

事務部ネットワーク・情報機器に関する技術的支援として VLAN 移行における情報収集および打ち合わせ、VLAN 移行時の工学部事務部内での共有設定(ファイル、プリンタ)の変更、トラブルシューティング(ハードウェア・ソフトウェア)を行った。事務ネットワーク構築に伴い事務棟のアドレスが 133.67.60 というグローバルアドレスから 192.168 というローカルアドレスへの変更のためのものである。

2.3 新しい技術の習得・技術の共有・技術などの還元

OJT を用いた技術の習得

- ・ 工学部 Web サーバのシステム管理およびコンテンツの作成
- ・ 工学部技術部ネットワークグループ共用 Web サーバの構築と各種サービスの設定
- ・ インターネットサーバのバックアップシステムの作製

の 3 件を行った。工学部技術部ネットワークグループ共用 Web サーバの構築と各種サービスの設定では技術部 WWW サーバの構築からグループウェアを使用できるようにし、現在ネットワークグループで利用している。インターネットサーバのバックアップシステムの作製では工学部 WWW サーバのバックアップ機を作製し、現在稼働している。

講習会(セミナー)への参加

2 月 14 日 白鳥センチュリーホールで行われた「第 5 回 全国縦断 Oracle Workgroup Solution Seminar」に参加し、Java & XML・プラットフォームトラック・スキルアップトラックについて聴講した。

技術講習会の開催

今年のテーマは「グループウェアによる情報共有」を 9 月 11 日 13:00～16:00 就職情報室にて、「ホームページによる情報発信」を 9 月 18 日 13:00～16:00 就職情報室にて行った。2 つの講習会ではコンピュータを使用した実習形式とした。しかし、学内でウィルスによる被害が発生したので緊急にセキュリティ対策「データファイルを守るには」を 12 月 13 日 13:00～14:30 工学部大会議室にて行った。

活動報告

活動報告として今年の技術発表会は以下の 3 件である。

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| ・ ネットワークグループ活動報告 2001 | ネットワークグループの現状報告 |
| ・ ネットワークグループ活動報告 2001 | ネットワークセキュリティに関する活動報告 |
| ・ ネットワークグループ活動報告 2001 | グループウェアの導入と評価報告 |

3. 今後の予定

- ・ サーバ機(工学部メール・ネームサーバ、firewall, proxy サーバ)のリプレース
- ・ バックアップシステムの構築(テープデバイスを用いたバックアップシステムの構築)
- ・ メンバーの技術の向上・同一化

を行う予定である。特にリプレースは早急に行う必要がある。